



GLOBAL
BUSINESS
TRAVEL

Ground Monitor 2026 - 2027 年

Amex GBT Consultingによる
レンタカー市場価格予測

Ground Monitor へようこそ

Amex GBT Consulting が毎年お届けする、レンタカー料金の見通しと価格を左右する要因の分析です。本号では、先行きが読みづらい環境下でも目標達成に向けて堅牢な陸上交通プログラムを構築できるよう、当社のグラウンド分野の専門家が助言をご提供いたします。

世界全体では、価格は概ね安定すると見込んでおります。ただし、税制や貸出可能車両の供給状況などの地域要因により、一定の地域では緩やかな上昇が生じる可能性があります。

本レポート「Ground Monitor」は、地政学的な変動および商品価格の不確実性を背景として作成しております。一方で、レンタカー車両の供給と需要のバランス改善が、その影響を一部相殺しています。

このように状況が入り混じる中、当社は昨年と同様に、料金予測を一定の幅をもって提示いたします。目安として、紛争が早期に収束しない場合、または世界的なインフレ率がIMFによる2026年の予測値である4.4%程度にとどまる場合は、下限の予測をご参照ください。世界的なインフレ率が4.4%を上回る場合は提示レンジの上限予測をご参照ください。¹

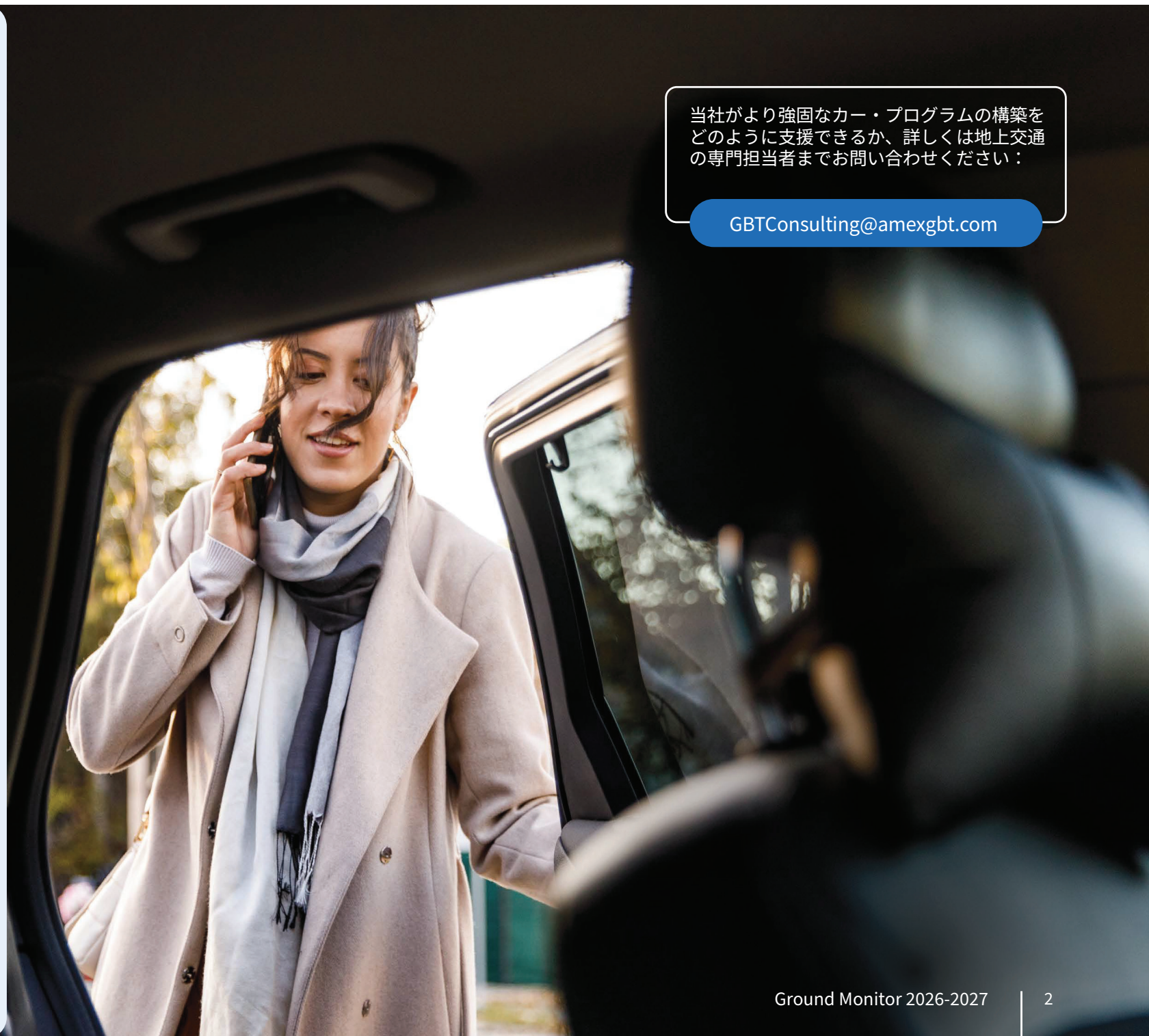


Sara Andell

Amex GBT Consulting
コンサルティング戦略担当
ディレクター

当社がより強固なカー・プログラムの構築をどのように支援できるか、詳しくは地上交通の専門担当者までお問い合わせください：

GBTConsulting@amexgbt.com



2026～2027年のレンタカー価格を左右する4つの要因



供給と需要のバランス改善

総じて、レンタカー料金は概ね安定しつつ、地域によっては緩やかな上昇が見込まれます。自動車業界のサプライチェーン問題がなお続く一方で、世界的な新車納車は需要に概ね追従しており、レンタル料金には下押し圧力がかかっています。²



地政学的要因

中東情勢の緊迫化により、航空およびホテルの価格が上昇しています。³陸上移動については、ホルムズ海峡の封鎖が自動車サプライチェーンに跳ね返り、納車の遅延を招くことで、時間の経過とともにコスト増へ波及するなど、影響はより間接的かつ遅れて現れる可能性があります。湾岸諸国は世界のアルミニウム供給のおよそ9%を生産しており、これは自動車製造に不可欠な原材料です。⁴また、タイヤ価格も大幅に上昇しています。⁵

近年の高機能車の中核をなす半導体チップの製造に不可欠な原材料であるヘリウムの動向にも、注意を払う価値があります。世界のヘリウム供給のおよそ3分の1を担うカタールでは、攻撃により生産が大幅に制限されています。⁶

上記の見解は、公開時点で入手可能であった状況およびデータに基づいております。公開後に状況が変化している可能性があります。



よりスマートな車 より高いコスト

車両のスマート化により、より良く、より安全なユーザー体験が期待できます。一方で、アダプティブ・クルーズ・コントロールや自動緊急ブレーキなどを実現する先進運転支援システム（ADAS）は、購入価格を押し上げるだけでなく、修理費用も高額化させます。⁷

例えば、ADAS（先進運転支援システム）搭載車のフロントガラスを交換する場合、スマート機能を支えるセンサーやカメラの再調整を行うために、専門の訓練を受けた技術者が必要となります。これにより、修理費の総額が最大で

1,500米ドル上乗せされる可能性があります。⁸

自動車の高度化も、世界的なメーカーによるリコール増加の一因となっています。レンタカー事業者にとって、信頼性の低さはより多くの在庫を抱える必要性を生じさせ、それが結果としてレンタル料金の上昇につながります。



中古車の再販価格の低下がレンタカー料金を押し上げる可能性

レンタカー会社は在庫を定期的に見直し、顧客の需要に合致しない車両を売却します。これは重要な収益源です。2020年代前半には新車不足により再販価格が上昇し、レンタカー事業者は車両を購入時の価格に近い水準、あるいは同等の価格で売却できました。

現在、米国および欧州の中古車市場では、電気自動車（EV）と内燃機関車（ICE）の双方で価格下落が見られます。^{9/10}これによりレンタカー会社の保有車両の帳簿価値が影響を受けるだけでなく、中古車売却による収入の減少がレンタカー料金に上昇圧力を与える可能性があります。

世界のレンタカー価格予測

北米

カナダ		米国	
下限	上限	下限	上限
+1.5%	+2.0%	+1.5%	+2.0%

欧州

フランス		ドイツ		英国	
下限	上限	下限	上限	下限	上限
0.0%	+0.5%	+1.0%	+2.0%	+0.6%	+1.3%

中南米

ブラジル		チリ	
下限	上限	下限	上限
+2.0%	+4.0%	+2.0%	+4.0%

方法論

「Ground Monitor 2026-2027」におけるレンタカー料金の予測は、Prophet による時系列モデリングを用いて算出いたしました。分析に用いたデータは、American Express Global Business Travel (Amex GBT) の大規模なデータレイクに基づいております。インフレ率および GDP の予測は、国際通貨基金 (IMF) の見通しを参照しております。価格はすべて現地通貨表記です。Ground Monitor は、予測モデルの算出に十分なレンタカーデータを Amex GBT が保有する国のみを対象としております。



本予測は将来の価格を保証するものではありません。詳細は 14 ページの免責事項をご参照ください。

Ground Monitor 2026-2027



北米

カナダ

下限
+1.5%

上限
+2.0%

米国

下限
+1.5%

上限
+2.0%

GDP 成長の抑制と供給環境の改善を背景に、カナダおよび米国のレンタカー料金は緩やかに上昇すると見込まれます。

自動車保険料は近年ほどの伸びではないものの上昇が続いており、レンタカー事業者がその影響を料金に転嫁しようとする可能性があります。

注視すべき点：北米では、都市サーチャージの件数と金額が大幅に増加しています。これらの追加料金には、曜日別の加算料金や空港が適用する手数料などが含まれる場合があります。

これまで一部の主要都市に限られていた都市サーチャージは、現在ではより一般的になり、総レンタルコストを押し上げる要因となります。対応の考え方については、「プログラム最適化」セクションの「レンタカーと配車サービスの比較分析」をご参照ください。

ラテンアメリカ

ブラジル

下限	上限
+2.0%	+4.0%

チリ

下限	上限
+2.0%	+4.0%

世界的な不確実性を受け、ラテンアメリカの景気見通しは力強さを欠くものの、ブラジルおよびチリではレンタカー料金の上昇が見込まれます。

同地域のレンタカー業界は、レジャーおよび法人需要に牽引され、堅調な成長を遂げています。グローバルブランドも中南米に進出していますが、ブラジルの「Localiza(ロカリザ)」のような地元有力企業が、それぞれの国で重要な役割を担っています。

ブラジルではEVの普及が進んでいます。2021年時点での同国のレンタカー用車両数はわずか2,545台でしたが、2025年末には33,562台に達し、前年比124.5%増を記録しました。目覚ましい成長率と言えます。





欧州

フランス		ドイツ		オランダ	
下限	上限	下限	上限	下限	上限
0.0%	+0.5%	+1.0%	+2.0%	+4.0%	+5.0%
スカンジナビア		スペイン		英国	
下限	上限	下限	上限	下限	上限
+1.0%	+2.5%	0.0%	+0.5%	+0.6%	+1.3%

ユーロ圏および英国におけるレンタカー料金は、横ばいから緩やかな上昇を見込んでいます。

予測期間中、欧州経済は緩やかな成長が見込まれるものの、自動車需要は堅調に推移すると予想されます(資金繰りの厳しい企業は、社用車を自社で購入するよりもリースやレンタルを利用する傾向があるためです)^{15, 16}。供給状況の改善は、価格上昇を抑制する要因となるでしょう。

欧州における当社の予測では、フランスとスペインは価格が概ね横ばいとなる下位のレンジに位置していますが、車両提供会社との関係性次第では、一部の企業はさらに有利な料率を適用できる可能性があります。

これまでの経験上、これらの国々におけるレンタル料金は季節による変動が激しい傾向にあります。特に観光客の多い地域では、法人顧客が季節ごとの追加料金(サーチャージ)を負担せざるを得ないケースも見受けられます。ドイツでは、今後1年間の料金上昇は緩やかなものとどまる見込みです。車両不足(レンタカー用車両の新規登録台数は依然として2019年の水準を4分の1近く下回っています)が価格の下落を食い止める要因となっているためです。

英国でも料金の上昇幅はごくわずかとなるでしょう。車両供給の回復と激しい競争が、料金を押し下げる方向に働くためです。一方、欧州で最も高い料金上昇が見込まれるのはオランダです。同国では、自動車関連税制の変更により、レンタカー車両の総保有コストが増加しています。

アジア太平洋

オーストラリア

下限	上限
+3.0%	+3.4%

オーストラリアでは世界でも有数のレンタカー料金上昇が見込まれますが、その予測は2025～2026年の予想を大きく下回っています。

他の地域と同様、車両の供給が回復したことで、価格の急騰は抑えられています。ただし、プロバイダーの選択肢や競争が限られている遠隔地の鉱山などで事業を展開する企業は、より大きな価格上昇に直面する可能性があります。

この地域の多くの国では、レンタカーを利用するよりも、運転手付きのハイヤーサービスを利用の方が好まれる傾向があります。

例年通り、「Ground Monitor」ではインドと中国のレンタカー価格予測は提供していません。中国で運転するには中国の運転免許証が必要であり、米国の免許証や国際運転免許証は認められていません。¹⁸ インドでは、自国の運転免許証と国際運転免許証を使ってレンタカーを借りられる場合もありますが、道路や交通の状況が厳しいため、米務省は現地の運転手を雇うことを推奨しています。¹⁹

上記の情報は一般的な注意喚起を目的として提供されるものであり、法的助言または渡航助言ではなく、内容は変更される場合があります。ご渡航前に、関係する政府当局にて最新の要件をご確認ください。





プログラムの最適化

Amex GBT の地上交通分野の専門家が、車両プログラムのご担当者が現在のレンタカー市場を的確に把握し、適切に対応するための助言を共有します。

関係構築は引き続き重要

レンタカー提供会社との連携体制を構築することで、最適なコストパフォーマンスでの調達が可能となり、優先拠点において年間を通じて必要な車両を確保しやすくなります。

法人向けレンタカーの提携先を選定する際の主な基準は、対応エリア、価格、サービス品質、ならびに協業への意欲です。過去に車両不足が発生した局面では、複数の提供会社に支出を分散させることが合理的でした。

アドバイス：自動車の供給網が回復し、各社が在庫を再構築している現状を踏まえると、利用するレンタカー会社を1～2社に集約することに伴うリスクは低減していると考えられます。

レンタカー会社に対し、より多くの利用実績を約束(コミット)することで、より有利な条件が提示されるケースも少なくありません。

RFP 後の取り組み

貴社のレンタカー提供会社との関係は、RFP プロセスの完了で終わるべきではありません。必要な車両を適切な予算で確保し、真の価値を得るためにも、対話を継続してください。確認すべき観点の一つは、規定で定めた車両クラスへの準拠状況です。

企業では通常、車両カテゴリーを軸に条件交渉を行います。それだけではプログラムの実態を十分に把握できません。カテゴリー内には、プレミアム車を含め最大 10 種類の車種が存在し、平均日額 (ADR) を押し上げる要因となり得ます。

アドバイス: 自社の車両利用状況を詳細に分析し、ACRISSコードに基づいてドライバーが実際にどのような車両を使用しているかを確認してください。また、保険契約を見直し、現在のプログラムに依然として適しているかどうかを検討しましょう。Amex GBTコンサルティングが提供する継続的なプログラム管理サービスを活用し、プログラムを適切に管理・運用し続けてください。

配車サービス業界の統合への対応

配車サービス業界では、ここ1年で買収の波が押し寄せています。2025年7月、Lyftは欧州のマルチモビリティ・アプリ「FREENOW」の買収を完了し、続いて高級配車サービス事業者である「TBR Global Chauffeuring」を買収しました。2026年3月には、Uberがエグゼクティブ向けショーファー（専属運転手付き）サービス・プラットフォームである「Blacklane」の買収計画を発表しました。

これに続いて間もなく、Lyftは配車サービス Gettのロンドンにおける「ブラックキャブ（黒塗りのタクシー）」事業を買収することに合意しました。こうした業界再編の動きは、配車サービス各社が、事前予約型サービスという分野に成長の可能性と高い収益性を見出していることを示唆しています。

アドバイス: 事前予約制のハイヤー・サービス（ブラックカー）事業者が成功を収めてきたのは、法人顧客がそのサービス、とりわけ「信頼性」を高く評価しているからです。新たに利用を開始した事業者に対し、信頼性、快適さ、そして価格の面で、今後も期待に応え続けられるかどうかを確認することをお勧めします。



レンタカーと社用車フリートを一体的に運用

従来は区分されてきた一般的なレンタカー、カーシェア、車のサブスクリプションの境界が、多くの国で薄れつつあります。レンタカーとフリート管理の双方を単一のレンタル事業者に集約することで、コストパフォーマンスや車両の確保面でメリットが得られる可能性があります。ただし、多くの企業ではフリートとレンタカーが別部門で管理されています。

アドバイス：モビリティ・プロバイダーとのガバナンス体制を構築し、交渉を主導するにあたっては、財務、人事、調達、法務、あるいはオペレーション部門の同僚と連携する必要があるかもしれません。

また、変革の必要性を裏付けるためには、綿密な商業的分析を行うことも求められます。これは、あなたが主導的な役割を果たす好機と言えるでしょう。

より強固なカー・プログラムの構築に向けた当社の支援内容については、陸上交通の専門担当者までお問い合わせください：

GBTConsulting@amexgbt.com

レンタカーと配車サービスの使い分け

レンタカーと配車サービス、どちらがお得でしょうか？米国でレンタカー利用が多い上位10都市で、移動をモデル化しました。

答えは「場合による」です。

現地の有料道路料金や駐車料金、平均日額料金、配車サービス料金などを考慮し、同等の移動におけるレンタカーと配車サービスのコストを比較しました。1日単位で見ると、10ケース中5ケース(緑色の数値)では、配車サービスを利用するよりもレンタカーを借りる方が安上がりであることがわかります。

判断が難しいケース(青色の数値)ではレンタカーの方が安く見えますが、燃料代を考慮すると配車サービスの方が費用対効果が高くなる場合があります。しかし、利用期間を2日間に延ばすと状況は一変します。どの都市においても、往復の移動に配車サービスを利用する方が、レンタカーを借りるよりも安く済みます。

アドバイス：レンタカーにするか、配車サービスを利用するかは、移動の回数によって変わってくるでしょう。配車サービスを何度も利用するような場合は、レンタカーの方がお得と言えます。さらに、駐車料金がかからないのであれば、レンタカーの費用対効果はさらに高まります。

都市	空港から都心部まで - 往復	配車サービス (往復)	レンタカー (1 日)	レンタカー (2 日)
アトランタ	ハーツフィールド・ジャクソン・アトランタ国際空港 - フェアリー=ボブラー地区	US\$71.92	US\$67.00	US\$134.00
シャーロット	シャーロット・ダグラス国際空港 - スペクトラム・センター	US\$49.86	US\$63.15	US\$126.30
シカゴ	シカゴ・オヘア国際空港 - シカゴ美術館	US\$92.89	US\$67.49	US\$134.23
ダラス	ダラス・ラブフィールド空港 - JFK メモリアル・プラザ	US\$62.91	US\$62.88	US\$123.82
デトロイト	デトロイト・メトロ・ウェイン・カウンティ空港 - ハート・プラザ	US\$110.39	US\$72.00	US\$126.30
ヒューストン	ウィリアム・P・ホビー空港 - ジョージ・R・ブラウン・コンベンションセンター	US\$65.42	US\$58.00	US\$116.00
ロサンゼルス	ロサンゼルス国際空港 - 現代美術館	US\$124.90	US\$93.00	US\$186.00
ニューヨーク	ニューヨーク・ラガーディア空港 - ニューヨーク証券取引所	US\$168.72	US\$150.00	US\$286.50
フェニックス	フェニックス・スカイハーバー国際空港 - フェニックス・コンベンションセンター	US\$87.87	US\$60.88	US\$119.82
サンフランシスコ	サンフランシスコ国際空港 - トランスアメリカ・ピラミッド	US\$126.86	US\$75.27	US\$150.54

注：本分析は 2025 年 Q4 に実施したもので、あくまで参考値としてのスナップショットです。現在、同水準の料金が適用されるとは限りません。

地上交通の未来は、空へと広がっていくのでしょうか



持続可能なイノベーションは、出張者が旅程の最後のマイルを完遂するための新たな選択肢を提示します。

Ground Monitorの過去の号では、EV(電気自動車)の導入が企業の二酸化炭素削減目標の達成にどのように寄与し得るかを取り上げてきました。バッテリー技術の飛躍的な進歩により、航続距離の延長、軽量化、そしてコスト低減が実現しました。現在、EVのライフサイクル全体における排出量は、同等の内燃機関(ICE)車と比較して約半分に抑えられています。²⁴ また、こうした技術革新は、バッテリー駆動の「空飛ぶクルマ」の登場を通じて、最後ワンマイル移動のあり方をも変えようとしています。

空飛ぶタクシー

eVTOL(電動垂直離着陸機)としても知られるこれらの航空機は、下の道路の交通渋滞をかすめるように飛行し、旅行者を目的地まで迅速に運びます。空港から市内中心部への移動手段としてeVTOLが利用される可能性も考えられます。eVTOLは排気ガスを一切排出しないため、二酸化炭素排出量を削減できるだけでなく、都市の大気汚染や騒音公害の原因となる交通渋滞の緩和にもつながります。

eVTOL タクシーが実際に空を飛ぶのは、いつになるのでしょうか。

主に米国、中国、湾岸諸国の規制当局は、eVTOLサービスの導入に向けた道筋を整えており、ドバイでは2026年に初の電動エアタクシーサービスが開始される可能性があります。

参考文献および謝辞



Ground Monitor 2026-2027 について

本書に記載された記述のうち、過去の事実に関するものを除き、将来見通しに関する情報を構成します。これらは発行日時点における Amex GBT の見解、前提、期待および意見を反映した推計・予測に基づいており、いずれも変更される可能性があります。

Ground Monitor に記載の料金に関する示唆は、十分な注意を払って作成しており、本報告書の情報は作成時点において正確であると考えております。ただし、いかなる見積り、前提、期待、または予測も暫定的なものであり、説明目的のみに用いられるべきで、将来の結果を必ずしも示すものとして依拠すべきではありません。本書のいかなる記載も、財務上、投資上、または専門的助言を構成するものではありません。読者の皆様は、本書の予測に基づいて意思決定を行う前に、ご自身で独立した助言を求めてください。

American Express Global Business Travel について

American Express Global Business Travel (Amex GBT) は、出張、経費管理、ならびに会議・イベント領域におけるソフトウェアおよびサービスのリーディングカンパニーです。私たちは、最も包括的で競争力の高いコンテンツを備えた、出張分野で価値あるマーケットプレイスを構築してきました。テクノロジーと人の力を強固に融合させ、多様なソリューションを通じて最良の体験を提供します。140 か国以上に広がる出張の専門家とビジネスパートナーのネットワークを基盤に、信頼できるブランドである Amex GBT として、コスト削減、柔軟性、そして高品質なサービスをお届けします。

Amex GBT の詳細は以下をご覧ください：

amexglobalbusinesstravel.com

@amexgbt をフォロー：

 LinkedIn

 Instagram

Amex GBT Consulting について

出張は単なる業務機能にとどまらず、成長を推進する原動力です。関係性を深め、発想を生み、チームが対面でつながり協働できる環境を後押しします。世界各地の専門家チームが、洞察、分析、そして成果に焦点を当てた支援を提供し、貴社のチームがトラベルプログラムのあらゆる側面を円滑に運用できるようサポートします。私たちは共に、出張を人材と事業にとっての競争優位へと変えていきます。

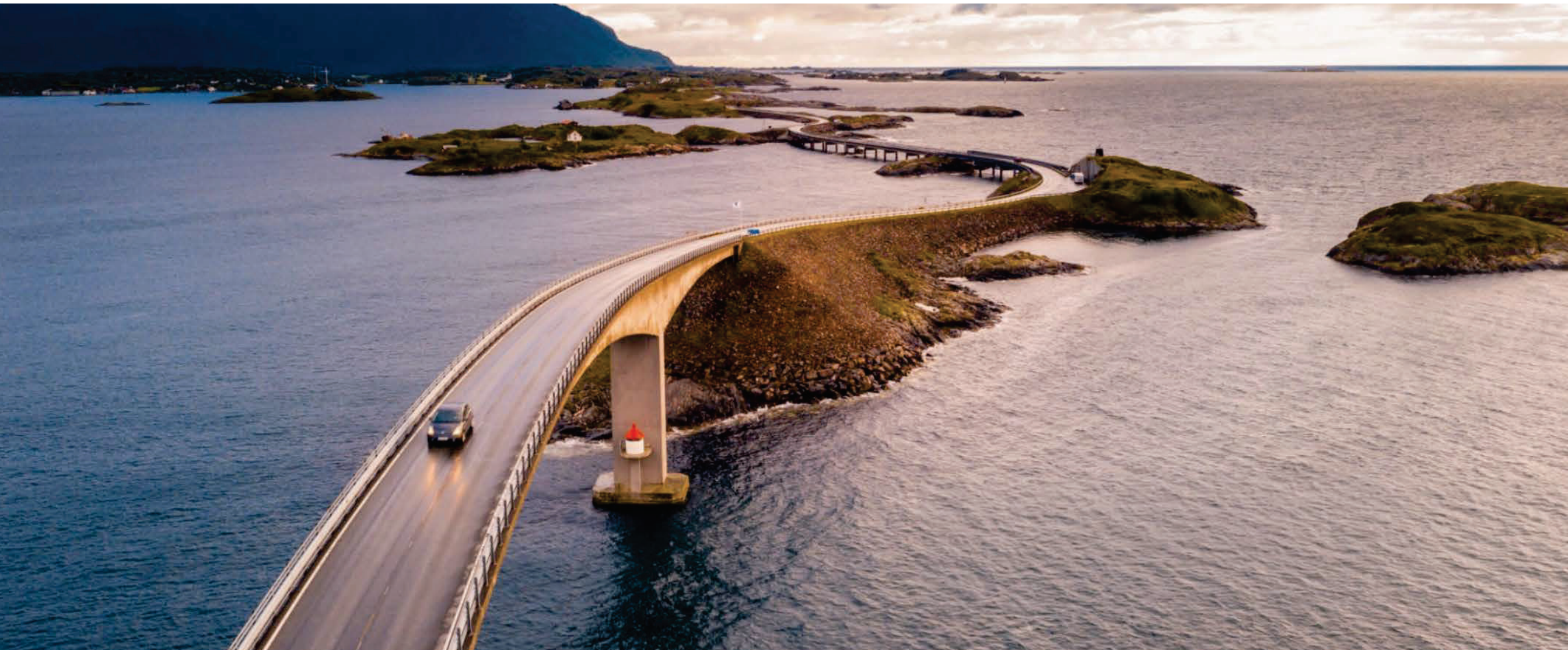
Amex GBT Consulting が貴社のビジネス成果の実現をどのように支援できるかについては、以下までお問い合わせください：

GBTConsulting@amexgbt.com



参考文献

1 世界経済見通し：戦争の影にある世界経済。2026年4月14日。2 2025年の自動車販売データが示す、世界的に入り混じる動向。S&P Global。2026年1月8日。3 ビジネス・トラベル・プレティン：中東紛争。Amex GBT Consulting。2026年4月。4 影響は石油だけではありません——イラン戦争がヘリウムとアルミニウムの供給を混乱させています。その影響とは。CBS News。2026年3月1日。5 フリートはタイヤコスト上昇への備えが必要 | Fleet Europe。Fleet Europe。2026年5月21日。6 イラン戦争を背景としたヘリウム供給ショックと半導体の価格変動。Bloomsbury Intelligence & Security Institute。2026年6月9日。7 なぜ車はこれほど高くなったのか——価格急騰の要因を読み解く。Forbes。2026年3月12日。8 フロントガラス交換費用（2026年）——完全価格ガイド | TheCostGuide。2026年5月19日閲覧。9 戦争と関税が見通しを曇らせ、米国の自動車販売は2026年に2.6%減となる見込み。Autoweek。2026年3月27日。10 AUTO1グループ価格指数：2026年初頭に中古車価格が下落、欧州ディーラーの半数がさらなる下落を予測。プレスリリース。AUTO1 Group。2026年1月28日。11 世界経済見通し：戦争の影にある世界経済。2026年4月14日。12 2026年の自動車保険の平均費用。CNBC Select。2026年5月8日。13 世界経済見通し（2026年4月）：戦争の影にある世界経済。2026年4月14日。14 中南米における車両レンタルおよびリース市場の規模・シェア・予測（2026～2030年）。Marqstats。2026年4月17日。15 世界経済見通し（2026年4月）：戦争の影にある世界経済。2026年4月14日。16 <https://www.bvrla.co.uk/home/Develop/Rental-Outlook> 英国車両レンタル・リース協会（BVRLA）。2026年6月10日閲覧。17 Bundesverband der Autovermieter Deutschlands EVのデータ。<https://www.bav.de/> 2025年6月12日閲覧。18 米国の運転免許証で中国で運転できますか？—LegalClarity。2026年4月7日、2026年。19 インド渡航勧告 | Travel.State.gov。米国国務省ウェブサイト：インド。2026年6月15日閲覧。20 Lyft、グローバル展開へ：FREENOWの買収が完了。2025年7月31日。21 Lyft、TBR Global Chauffeuringを買収。2025年10月15日。22 Uber、グローバルなハイヤーサービスのリーダーであるBlacklaneを買収へ。2026年3月30日。23 Lyft、Gett UKの買収によりロンドンで事業を拡大。2026年4月23日。24 EVライフサイクル評価（LCA）計算ツール（国際エネルギー機関）、<https://www.iea.org/data-and-statistics/data-tools/ev-life-cycle-assessment-calculator>、2026年5月15日閲覧。25 eVTOLとは何か。航空の未来となるのか | Built In。2026年3月12日。26 eVTOLはいつ利用可能になるのか？ローンチ日程とタイムラインガイド | eVTOL.Travel | eVTOL.Travel - 都市型エアモビリティの未来。2026年6月15日閲覧。



本書には、人工知能（AI）ツールにより全体または一部が生成された画像が含まれています。該当するのは、1、4、10、12、14 ページの画像です。

本書類に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各権利者の商標です。これらの名称は、識別および情報提供のみを目的として使用しており、いかなる推奨、後援または提携を示唆するものではありません。

American Expressおよび関連する特定のロゴはAmerican Expressの商標であり、GBT Travel Services UK Limitedおよびその認定サブライセンシーにより、限定的なライセンス契約に基づき承認された形式で使用されています。American Expressは、American Expressとは別の会社として事業を営むGlobal Business Travel Group, Inc. (NYSE: GBTG)の少数株式を保有しています。© 2026 GBT Travel Services UK Limited.



**GLOBAL
BUSINESS
TRAVEL**